

# 明治天皇東遷錦絵

---

明治時代／大洲郷土館蔵

明治元年（1868）9月8日、13代藩主加藤泰秋は明治天皇の東京行幸に際して先駆を拝命した。馬上豊かに行列の先駆の大任を果たした泰秋の姿は、大洲藩の有終の誉を飾ったと伝えられている。当資料は、江戸城入城の様子を描いたもので、入城する旗に蛇目紋が描かれており、ちょうど大洲藩が入城する姿を描いたものと考えられる